

みんながなかよく高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう  
「一人一人が自己の成長を実感し、笑顔になる学校へ」  
～できた！わかった！うれしい！授業の創造～

## 学校評価アンケートの結果

12月に行った学校評価アンケートの結果をお知らせします。評価が高かったのが、「毎日学校に行くのが楽しいか。91%」「友達と仲良くしている。95%」「みんなと協力して一生懸命取り組んでいる。98%」等です。新型コロナウイルス感染症は5類に移行したとはいえ、なくなったわけ

令和5年度 致芳小学校 12月 児童と保護者アンケート

1 小学生のみなさんに聞きます。（お家の人といっしょに相談しながら教えてください）

A: そう思う B: まあまあそう思う C: あまりそう思わない D: 全くそう思わない						
NO	項目	A	B	C	D	平均
1	あなたは、毎日学校に行くのが楽しいですか。	59	32	7	3	4.4
2	あなたは、将来の夢や希望を持っていますか。	53	26	20	1	4.1
3	あなたは、いつでも どこでも だれにでも えがおで「おはよう(ございます)！」とあいさつをしていますか。	54	37	9	0	4.4
4	あなたは、いつでも どこでも だれにでも えがおで「ありがとう(ございます)！」と言っていますか。	62	30	8	0	4.5
5	あなたは、授業中は、先生の話や友だちの話をしっかり聞いていますか。	59	35	7	0	4.5
6	あなたは、勉強で、自分の思ったことや考えたことを発表していますか。	44	47	9	0	4.3
7	あなたは、宿題や自主学習など忘れずにやっていますか。	57	33	9	0	4.4
8	あなたは、読書をする(本を読むこと)が好きですか。	30	38	25	7	3.6
9	あなたは、いろんな活動にみんなと協力し合いながら一生けんめい取り組んでいますか。	59	39	3	0	4.5
10	あなたは、つらいことでも最後まであきらめないで取り組んでいますか。	51	43	7	0	4.4
11	あなたは、地域の行事にできるだけ参加しようとしていますか。	59	32	9	0	4.4
12	あなたは、自分の長所(よいところ)を言えますか。	40	41	13	5	4.0
13	あなたは、友だちとなかよく生活していますか。	75	20	3	3	4.6
14	あなたは、積極的に運動に取り組んでいますか。	61	28	8	3	4.4
15	あなたは、寝る時間、ゲーム・テレビ時間などに気をつけ、規則正しい生活をしていますか。	16	49	25	9	3.4
16	あなたは、交通ルールや学校のきまりを守って生活していますか。	81	17	1	0	4.8

2 保護者の目から見て、お子さんのようすをどのようにとらえていますか？（保護者対象）

A: そう思う B: まあまあそう思う C: あまりそう思わない D: 全くそう思わない						
NO	項目	A	B	C	D	平均
1	家庭や地域においても、「おはよう」「ありがとう」などのあいさつができていますか。	43	55	3	0	4.4
2	宿題や自主学習などの家庭学習の習慣が身についていますか。	47	43	8	1	4.3
3	家庭で本を読む習慣が身についていますか。（見たり聞いたりしたことから判断ください）	23	23	43	10	3.1
4	落ち着いた家庭生活をおくっていますか。（善悪の判断、ことばづかいなど）	34	55	12	0	4.1
5	家庭でも、好き嫌いなく、バランスのよい食事を摂っていますか。	43	40	16	1	4.1
6	友だちと、安全に気をつけて楽しそうに遊んでいますか。	62	36	1	0	4.6
7	テレビ・ゲーム・パソコンなどのしすぎに注意し、節度ある生活をしていますか。	16	40	35	9	3.2
8	家の人に学校のでできごとを話しますか。	45	45	8	1	4.3
9	学校や家庭での約束ごとを守って生活していますか。	49	42	9	0	4.3
10	地域の行事に参加したり、地域の人とかかわって生活していますか。	53	40	6	0	4.4
11	お子さんをほめていますか。（自尊感情の育成・PTA心のパワーアップ活動）	42	53	5	0	4.3

3 致芳小学校の学校運営についてお聞きします（保護者対象）

A: 努力している B: まあまあ努力している C: あまりそう思わない D: 全くそう思わない						
No.	項目	A	B	C	D	平均
1	学校は、保護者の方々に、教育活動の方針をわかりやすく説明していると思いますか。	44	53	3	0	4.3
2	学校だよりや学年だより等を通して、学校のようすをわかりやすく伝えていると思いますか。	60	39	1	0	4.5
3	学校は、子どものことを理解しようと努力していると思いますか。	49	43	5	3	4.2
4	学校は、子どものことで心配ごとがあった時など、気軽に相談できる体制を整えていますか。	45	43	8	4	4.0
5	学校は、地域やPTAとの連携を大切にしながら、教育活動を展開していると思いますか。	45	52	0	3	4.4

はなく、インフルエンザも流行して、いろんな制約がある中で子ども達はしっかり頑張っています。課題も明らかになりました。メディアとの付き合い方、就寝時間が遅いことなどによる「落ち着いた生活」「家庭での読書」です。読書は好きで、学校ではたくさん読んでいますが、家庭ではもっと楽しいゲーム・動画などがあります。「家庭内ルールを決めてしっかり守る」これにつきます。もはやタブレット、パソコンなどは必要なスキルです。しない・させないではなく、いかに付き合うかです。学校だけでなく地域全体・市全体の課題でもありますので、保護者の皆様のご協力を得て、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。

# スクール・コミュニティへのさらなる一歩

2月1日に本年度3回目の学校運営協議会・地域教育協議会を開催しました。今年度の学校評価と学校運営について、次年度の方針や教育課程の変更、地域学校協働活動の報告を行い、ご意見をいただきました。まずは各学級の授業参観を行い、成長して落ち着いた学習が行われている姿を見ていただきました。今回の熟議では、スクール・コミュニティへのさらなる一歩として、

「日常的に交流し、一緒に楽しみ、共に幸せになる致芳のコミュニティ」になるために、子どもも

地域の方も一緒に楽しむ活動（学校施設も開放して）について話し合っていました。「こんなことはできないか？夢を、アイデアを考えてみましょう」と話し合いを始めました。これは実現無理だとか、できないだろうと考えずまずは「夢」を語り合う運営協議会です。楽しく活動できるようなご意見をたくさんいただきました。

市のめざす姿の一例として致芳小学校の「学童クラブを小学校内に移転」「子ども会の肝だめしを夜の学校の中で開催」と取り上げています。

第3回 学校運営協議会 熟議に向けて

長井市におけるコミュニティ・スクールの推進について(長井市資料より一部引用)

**■スクール・コミュニティが目指す姿** 7

スクール・コミュニティ = 学校や子供を核としたつながり

学校課題と地域課題の双方を「学び」を起点に解決する！

スクール・コミュニティは、地域における各コミュニティに所属する大人が、学校や子供に関わる活動を通して、自らも学び、成長をしていく場であり、各コミュニティを活性化させていく場です。

学校や子供にとっては、多様な地域の大人との関わりが、より豊かな学びを支えてくれるものになります。

スクール・コミュニティにおける子供も大人も含む市民の「学びと活動の循環」が、これからの地域づくりや地域を支える人材育成に寄与することが期待されます。

**■スクール・コミュニティの推進に向けて** 8

目指す姿の実現のためにこれからすべきこと(未来起点で)

- 1 学校運営協議会の変革**
  - 学校運営協議会は他のコミュニティとつながる場として機能させていく必要がある。そのためには、より多様性の高い集団へと変わっていくことも重要。
  - 熟議に基づく理想の共有と具体的実践としての学校運営を確認していく場へ。
- 2 学校施設の柔軟な活用**
  - 体育館、グラウンド、特別教室、空き教室等を地域のコミュニティの活動の場として活用していく。
  - 将来的なコミュニティセンター機能等との融合化・複合化の検討へ。
- 3 学びと活動の循環アイデアをみんなで!**
  - 多様なコミュニティ、団体等と共に創り上げていく。

現在 → 目指す姿

コミュニティ・スクールから  
スクール・コミュニティへ

学校施設も利用・開放

地域の方々と子供たちの  
交流を日常的に

従来のイメージ

これからのイメージ  
**共に幸せになる致芳へ!**  
「いっしょに楽しむ」

日常的に交流して

「いっしょに」「楽しむ」・子どもも地域の方もいっしょに楽しむ活動 ・学校施設も開放して  
**こんなことはできないか？ 夢を、アイデアを考えてみましょう。**

## ネット安全教室

子供たちのネット・トラブルが深刻な問題となっています。SNS での誹謗中傷、児童ポルノ被害、ネットを通じた人と会って事件に発展等々です。できるだけ低年齢のうちに安全な付き合い方を知っておくことが大切です。山形県警青少年補導専門官の渡辺さんに「ネット安全教室」を行っていただきました。4年生5年生は真剣に聞いて、質問にもきちんと答えていました。将来必ず使うことになるスマホ、そして今現在もネットにつながっているゲームやタブレット。教えていただいたことは今から使えるものばかりです。そして犯罪に巻き込まれないように、逆に犯罪を犯してしまわないようにしなければなりません。たとえ少年でも「知らなかった」「ついうっかり」「ノリで」は通じません。

